

外国人・障がい者への対応について

1 情報伝達

情報伝達は、やさしい日本語や多言語を使って繰り返し行い、また絵やピクトグラムを使うなどして、日本語が不自由な方にも伝わるように努めます。



ピクトグラムや 絵の例

案内図や貼り紙等に絵やピクトグラムを使って、日本語がわからない人にも伝わるよう努めます。



禁煙



消火器



非常口



エレベーター



階段



注意

2 緊急時の連絡先（宿泊施設の場合）

宿泊者等に案内をしている緊急時の連絡先は〔 - - 〕です。
この連絡先は、〔 - - 〕に掲出しています。

3 緊急時の駆け付け体制（常駐の人員がない場合）

災害等の緊急時、〔 - - 〕が現地に駆け付けます。
駆け付ける時間の目安は〔 - - 〕分です。

4 消防訓練について（常駐の人員がいる場合）

フリップボードの作成や、翻訳機能付き拡声器等を備えるよう努めます。
また災害時に実際に使う事ができるように、消防訓練の時に使い方や置き場所を確認します。



フリップボード



多言語メガホン

5 現在の外国人来訪者への対応の状況

現在ある設備や機器、すでに行っている対応を、下の表にて把握します。

やさしい日本語・英語の使用	外国語メッセージ対応の非常放送設備
フリップボードの活用	点滅機能、音声誘導機能付き誘導灯
デジタルサイネージの活用	翻訳機器の活用（スマートフォン含む）
災害アプリの提供や周知	その他（ - - ）